

# 公認水泳教師資格の専門科目履修のための対象別講習会の開催について 『水泳基本講習会』要項

日本スイミングクラブ協会四国支部  
会 長 戸田 誠治  
指導力向上委員長 伊藤 智也

## 1、公認水泳教師資格の専門科目履修のための対象別講習会とは：

公益財団法人日本スポーツ協会公認水泳教師資格を取得するための専門科目（合計：76時間）に該当する科目を、次の対象別講習会に振り分けて履修するものです。

- ・水泳基本講習会修了
- ・幼児水泳インストラクター講習会修了
- ・学童水泳インストラクター講習会修了
- ・成人水泳インストラクター講習会修了
- ・競技水泳インストラクター講習会修了
- ・水泳安全管理講習会修了

なお、上記の講習会すべてを受講修了し試験に合格すると同時に、公益財団法人日本スポーツ協会が実施する共通科目（合計：150時間）を受講修了し試験に合格することにより、公認水泳教師資格を取得することができます。

## 2、水泳基本講習会修了者とは：

水泳指導の基本的な技術を有し、水泳指導者の下で水泳指導ができるものです。

- 3、主 催：公益財団法人日本水泳連盟・一般社団法人日本スイミングクラブ協会
- 4、主 管：一般社団法人日本スイミングクラブ協会 指導力向上委員会
- 5、管 轄：日本スイミングクラブ協会 四国支部 指導力向上委員会
- 6、期 日：令和6年9月30日（月）
- 7、会 場：レディネススポーツクラブ  
住所：〒763-0093 香川県丸亀市郡家町 1556-1  
Tel：0877（28）6810
- 8、受 講 年 齢：満18歳以上の健康な方
- 9、定 員：20名（5名以下の場合は中止になることがあります。）
- 10、講 師：公益財団法人日本水泳連盟と一般社団法人日本スイミングクラブ協会が認めた講師

11、参加費用：○受講料：9,900円、検定料3,300円、合計13,200円

○四国支部 指導者登録者：受講料0円、検定料3,300円、合計3,300円

※日本スイミングクラブ協会四国支部に指導者登録をしている者は、四国支部が受講料を全額補助します。なお、未登録の方は所属クラブにて指導者登録をして下さい。詳しくは協会のホームページをご覧ください。

12、申込方法：別紙申込書に必要事項を記入の上、必要書類を添えて下記宛てお送り下さい。

- ① 申込書
- ② 振込金明細書のコピー

13、申込先：〒763-0082 香川県丸亀市土器町東6丁目441番地  
株 伊藤スイミングスクール内 指導力向上委員会  
電話 0877-25-0450 FAX 0877-25-3735

14、振込先：費用振込前に受講希望の旨を伊藤（Tel0877（25）0450）までご連絡下さい。

- ① 銀行名：百十四銀行 丸亀東支店
- ② 口座番号：普通 0354157
- ③ 口座名：日本スイミングクラブ協会 四国支部 指導力向上委員会  
委員長 伊藤智也

15、申込締切：令和6年9月18日（水）（但し、定員になり次第締め切ります。）

16、申込確認：申込並びに振込確認をもって申込確認といたします。

- 17、その他：
- ① 1クラブ2名以上の申込の場合は、申込書をコピーしてご使用下さい。
  - ② 講習会当日は、テキスト(水泳教師教本)、筆記用具・水着・水泳帽子・タオル・上靴をご用意ください。
  - ③ 新テキスト（水泳教師教本三訂版・大修館書店）を使用します。  
なお、テキスト「水泳教師教本・5,500円」は書店等で個人購入し、事前に内容を一読してください。
  - ④ 実技検定がありますので各自事前練習をしてください。
  - ⑤ お問い合わせは、担当：伊藤（Tel0877（25）0450）まで、ご連絡下さい。

受講料を全額補助します(四国支部・指導者登録者)

## 水泳基本講習会プログラム

9月30日(月)	
時 間	講習内容
8:30 ～8:45	受 付
8:45～9:00	開 講 式
9:00 ～10:00	(基礎理論) 水泳史 (通信講習2時間) 講師:
10:00 ～11:00	(基礎理論) 水泳運動論 (通信講習2時間) 講師:
11:00 ～12:30	(基礎理論) クロール・背泳ぎ・平泳ぎ (通信講習1時間) 講師:
12:30～13:30	休 憩
13:30 ～15:00	(基礎理論) バタフライ・横泳ぎ・立ち泳ぎ (通信講習1時間) 講師:
15:00 ～16:00	基礎理論の試験
16:00 ～17:00	(実技指導実習) クロール・背泳ぎ 講師:
17:00 ～18:00	(実技指導実習) 平泳ぎ・バタフライ 講師:
18:00 ～19:00	(実技指導実習) スタート・ターン・横泳ぎ・立泳ぎ 講師:
19:00～19:10	閉 講 式

※この中央講習の他に、基礎理論の4科目に対して通信講習が義務づけられています。それは、レポートの提出となります。通信講習2時間は、800字～900字のレポート提出。通信講習1時間は、400字～500字のレポート提出になります。なお、レポートの提出は、中央講習会終了後1ヶ月以内となります。

※実技検定試験は、次の内容で実技指導実習中に行います。

実技種目	試 験 の 基 準
100m 個人メドレー	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 制限タイムで泳ぐこと。(男子:1分40秒00以内、女子:1分50秒00以内) ※36歳から1歳につき1秒加算する。</li> <li>2. 競泳競技規則に違反しない泳ぎで、模範となる泳ぎであること。なお、次の場合は不合格とする。(1) 競泳競技規則違反とまではいかないが、まぎらわしい泳ぎ。(2) バタフライで、ドルフィンキック以外のキックを使用した場合。(3) 自由形を、クロール泳法以外で泳いだとき。</li> </ol>
横泳ぎ	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 20mを12あおり以内(出発は、壁・水底を蹴らないで仰向け浮きから)で泳ぐ。</li> <li>2. 次の場合は不合格とする。(1) 横体(45°以上傾いた場合)でない場合。(2) 顔が完全に水没した場合。(3) 逆あおり、カエル足を使用した場合。(4) 手が常に水上に出る場合(さき手はかいてもよい)。(5) スカーリングを使用した場合。</li> </ol>
潜 行	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 平浮きの姿勢から潜入し、男子20m、女子15mを完全に潜行する。</li> <li>2. 水中の泳形は自由。</li> </ol>

※身体に障害を持った参加者に対しては、判定においてその障害が本人の不利にならないよう配慮する。

日本スイミングクラブ協会  
四国支部指導力向上委員会  
委員長 伊藤 智也 様

受講番号	※記入不要
------	-------

### 水泳基本講習会受講申込書

指導者登録番号		指導歴	年 月 間 ( 時間 )
フリガナ		性別	生 年 月 日 ( 西 暦 )
受講者氏名		男 女	年 月 日 生 ( 歳 )
自宅住所	〒  (Tel ( ) )		
所属クラブ		所属支部	支部
所属クラブ住所	〒  (Tel ( ) )		
代表者名			

下記の講習会の中ですでに修了している講習会があれば、数字に○印を付けて下さい。

<ol style="list-style-type: none"><li>1. 幼児水泳インストラクター講習会修了</li><li>2. 学童水泳インストラクター講習会修了</li><li>3. 成人水泳インストラクター講習会修了</li><li>4. 競技水泳インストラクター講習会修了</li><li>5. 水泳安全管理講習会修了</li><li>6. ベビースイミングインストラクター講習会修了</li><li>7. 高齢者水泳インストラクター講習会修了</li><li>8. 妊婦水泳インストラクター講習会修了</li><li>9. 水泳施設運営管理講習会修了</li></ol>
---

☆日本スイミングクラブ協会の指導者登録をしている方は、必ず指導登録番号を記入して下さい。

※この個人情報は、この講習会に関連して連絡用に使用するものであり、他のことに使用することはありません。